



電子投票 安全性が第一

ひらばやし みう
平林 未羽さん(坂井高2年)

私はこの記事を読んで、電子投票やインターネット投票はとても便利だけれども、確実に投票できるかどうかなど、まだ信用できない部分も多いと感じました。

選挙をインターネットで行うようになれば、有権者が会場まで行かなくても済むため時間が大幅に短縮できます。これは忙しい主婦やサラリーマンの方々にとって、とても便利で、近年低下しつつある投票率の向上にもつながります。

しかし、電子投票は機械に頼らざ

るを得ないため、故障が生じたらせっかくの投票が無効になってしまうという問題があります。記事では「成りすまし」の危険性にも言及されていますが、やはり確実な選挙のためには、投票会場に直接行った方がよいのだと感じました。

今後は、多忙な社会人のためにも、電子投票の安全性が高まり、より便利な投票制度ができるといいと思います。選挙にお金をかけすぎないように、コスト面についても工夫が求められると思いました。

開票効率化、関心アップ…

電子、ネット投票へ本腰

総務省 安全性、コスト課題

選挙の効率化と開票率の向上を目的に、総務省は、開票率の向上を目的に、開票効率化を進めようとしている。開票効率化を進めようとしている。開票効率化を進めようとしている。

開票効率化を進めようとしている。開票効率化を進めようとしている。開票効率化を進めようとしている。

開票効率化を進めようとしている。開票効率化を進めようとしている。開票効率化を進めようとしている。

開票効率化を進めようとしている。開票効率化を進めようとしている。開票効率化を進めようとしている。